

ふるさと教育について

ふるさと教育とは

教育基本法

【基本目標】

「伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと」

石川の教育振興基本計画

【基本目標】

「いしかわに誇りと愛着を持ち、世界と地域に貢献する人材の育成」

【基本方針】

「地域の活性化を実現するため、いしかわの自然、歴史、伝統文化、産業に対する学びを通して、ふるさとの素晴らしさを理解し、ふるさとを愛する心や思う心を育む」

本県の取組 ～小中学校～

児童生徒の発達段階に応じ、地域の題材を通じて、ふるさとへの理解や愛着を育む

校種・学年	生活科・社会科	特別の教科 道徳
小学校 低学年	[生活科] ・地域の店や公園などを訪問 ・地域で働く人々や地域の施設等を利用する人などから話を聞く	[内容] 集団や社会との関わりに関して、 <u>伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度</u> を育成 [活動例] ・社会に尽くした先人に対する尊敬の念を深める ・地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛する ・進んで郷土の発展に努める態度を養う *市町教委、県教委作成の独自教材を活用
小学校 中学年	[社会科] ・地域の警察署、消防署、浄水場、ゴミ処理場などを訪問し、仕事の内容について聞く ・地域の発展に貢献した先人を調べる *市町教委作成の独自教材を活用	
小学校 高学年	[社会科] ・史跡や資料館などを訪問し、地域の歴史を学ぶ ・子ども議会、模擬投票、租税教室などを体験する *市町教委作成の独自教材を活用	
中学校	[社会科] ・自然環境の保全、人口の増減、流通の変化等、地域の課題を見出す ・地域課題の解決方法を考えつつ、よりよい町づくりを提案する	

<参考> 授業を補完する独自教材

社会科（全市町教委が作成）【例】「のびゆく金沢」「金沢ふるさと偉人館」（金沢市）掲載内容：加賀蒔絵、金箔、加賀鳶、二俣紙、高峰讓吉等
道徳 「ふるさとがはぐくむ 道徳いしかわ」（県教委） 掲載内容：西田幾多郎、白山、トキ、能登上布 等

本県の取組 ～高等学校①～

ふるさとへの理解や愛着はもとより、我が国の歴史と文化に対する深い教養を前提に、個人や社会の多様性を尊重しつつ、地域の活性化に貢献できる資質・能力を育む

総合的な探究の時間

- ① 地域の自然、歴史、文化、産業などを調べることで課題を発見し、その解決方法を探る

<活動例> 穴水高校の課題探究

■町の魅力を発信するため、“町の特産品を使った缶詰”を開発

- ・食材を研究 … 牡蠣、椎茸（のと115）、能登の塩
- ・開発資金調達 … クラウドファンディング
- ・宣伝 … ポスター、チラシの制作

■生徒の感想

- ・生産者の声を聞き、特産物を身近に感じる事ができた
- ・町外の人に町の魅力を知ってもらうため、情報発信したい

- ② 外部人材を活用し、地域の伝統文化や産業についての学びを深め、チャレンジ精神やコミュニケーション力の大切さ、社会の多様性を尊重することの重要性を知る

<参考> 使用する独自教材

【例】 石川版教科書「ふるさと石川」

【例】 石川の企業人等インタビューDVD (I Will)

本県の取組（現状） ～高等学校②～

学校設定科目

学校独自の科目を設定し、郷土の文化や産業への理解を一層深めることで、ふるさとへの愛着や誇り、地域に貢献する態度を育成する

内容	目指す資質・能力	実施校
ふるさと学 地域学	地域の自然、歴史、文化、産業への理解促進 【例】白山麓地域の自然・食文化（白山手取川ジオパーク）	9校
郷土芸能	郷土に根付く芸能文化に親しむ態度の育成 【例】和太鼓、山中節	2校
石川の工芸	石川の工芸等の伝統産業を愛好する態度の育成 【例】九谷焼、輪島塗、加賀水引	3校

地域との強いつながりを活かした教育活動